

都民が希望する医療・ケアを受けることができるよう、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）に関する都民への普及啓発と医療・介護関係者に対する実践力の向上のための研修等を実施

事業概要

① 都民に対する普及啓発

【都民向け小冊子による普及啓発】

将来に備え、自身の大切にしていることや望み、もしもの時に希望する医療・ケアについて自分自身で考えたり、家族や医療介護関係者と繰り返し話し合うことの重要性等を盛り込んだ小冊子を作成し、普及啓発に取り組む。

② 医療・介護関係者の実践力向上

【医療・介護関係者向け研修の実施】

ACPIに関する理解を深めるとともに、実際の事例等を通じて各職種の役割や、各現場での取組など具体的な実践方法を学ぶ。

- 対象者 病院及び地域の医療・介護関係者
- 規模 200名程度（初年度は1回、次年度以降は2回）
- 形式 講義及びグループワーク

予算額

20,933千円

事業期間

令和2年度から令和4年度まで

※ 普及啓発や研修等の具体的な実施内容については、在宅療養推進会議ACP推進事業企画検討部会にて検討を進めていく。